



子どもの可能性を伸ばすために、
専門職や保護者が学ぶセミナーです!

■「いのち」について考える

7月1日(土) 14:00~15:30

【講師】小沢 浩氏(医師) 島田療育センターはちおうじ 所長

「いのち」ってどこにある?
あたまかな? しんぞうかな? からだかな?
「いのち」ってだれのもの?
ほかのもの? わたしのもの?
「いのち」ってなんだろう?

私の第二のふるさと高知でお話しする機会をいただき、感謝します。「いのちの授業」を紹介し、皆さんといのちについて考えたいと思います。



※事前申込が必要
です(こちらから)

受付締切:6月23日(金)
※zoom参加者は受付締切までに参加費を納入願います

【参加費】
1,000円

【定員】
80名

ZOOM及びオンデマンドは
制限なし

当日
受付

■シブレンジャーと一緒にみんなで遊ぼう!

7月2日(日) 10:00~12:00

【講師】清田 悠代氏(NPO法人しぶたね理事長)

シブレッド氏(社会福祉士)

シブイエロー氏(京都子どもきょうだい会 えるも)

きょうだいさんの為の活動をしている、きょうだいさんたちの味方!たねまき戦隊シブレンジャーから、レッドさんとイエローさんがみんなと遊びに高知に来てくれます。

病気や障がいを持つ子どもも、そのきょうだいさんも、家族もみんなで一緒に遊びましょう。
※「きょうだい」とは、病気や障がいを抱える子どもの兄弟姉妹のことです。



【参加費】
1組500円

【定員】
10組

1世帯1組とする

当日
受付

■みんなでおめかし撮影会~浴衣でスマイルフォトブース~

7月2日(日)

①10:00~11:30(11:30~お披露目・撮影会)

②13:00~14:30(14:30~お披露目・撮影会)

※お披露目は希望者のみ

障がいのあるお子様には「ReFREL」よりお様の素敵な衣装を提供、一緒に参加の方にも浴衣を着ていただき、みんなで七夕前におめかしして撮影をしましょう!

ぜひ、素敵な夏の思い出にご参加ください。

【参加者が全員持参するもの】

①タンクトップ ②スパッツ ③タオル2本
撮影用のスマホやカメラをご持参ください

【持っている人は持参してほしいもの】

④浴衣 ⑤帯 ⑥下駄もしくはサンダル

浴衣をレンタルしたい方は
1500円(クリーニング代金)が別途必要

【定員】
各回5組



ふくし交流プラザ

〒780-8567 高知県高知市朝倉戊375-1

【駐車場について】遠方の駐車場(車で5分程度)にご案内する場合がありますが、その際は会場まで送迎させていただきます。また、お手伝いが必要な方につきましては、会場近隣の駐車場をご用意しております。

【交通機関のご案内】

JR高知駅から

路面電車に乗車、はりまや橋で下車、とさでん交通バスの堺町バス停から「X3 天王ニュータウン」「X4八田」「X5高岡」行きのバスに乗車、朝倉第二小学校前で下車。

JR朝倉駅から

とさでん交通バスの「Y1学芸高校」「Y2 天王ニュータウン」「Y3八田」「Y4高岡」「Y5須崎」「Y6宇佐」行きのバスに乗車、国立病院前で下車
バスの進行方向から見て左方向(南)へ徒歩約10分。(バス停前方の信号を左折)

連絡先

高知県社会福祉協議会 いきいきライフ推進課

〒780-8567
高知市朝倉戊375-1 TEL 088-844-9271 FAX 088-844-9411
Eメール kaigohukyu@pippikochi.or.jp



キッズ★ バリアフリー フェスティバル2023

入場
無料

とき 令和5年

7/1土

13:00~17:00

ところ ぶくし交流プラザ

2日

10:00~16:00

障がいキッズ・家族が
笑顔になり、
次につながる2日間!

子どもたちの
豊かな未来を!

事務局

tel.088-844-9271

高知県社会福祉協議会 いきいきライフ推進課

主催●社会福祉法人高知県社会福祉協議会
キッズ☆バリアフリーフェスティバル2023実行委員会

●後援(予定)
高知県、高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知医療学院、高知県立大学、高知福祉専門学校、高知リハビリテーション専門学校、土佐リハビリテーション専門学校、平成福祉専門学校、龍馬看護ふくし専門学校、高知県栄養士会、高知県医師会、高知県医療ソーシャルワーカー協会、高知県介護福祉士会、高知県看護協会、高知県眼科医会、高知県言語聴覚士会、高知県作業療法士会、高知県歯科医師会、高知県歯科衛生士会、高知県視覚障害者協会、高知県肢体障害者協会、高知県社会福祉士会、高知県精神保健福祉士協会、高知県聴覚障害者協会、高知県保育士会、高知県ホームヘルパー連絡協議会、高知県理学療法士協会、高知リハビリテーション研究会、高知新聞社・RKC高知放送、NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シティエフエム、朝日新聞高知総局、産経新聞高知支局、日本経済新聞高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局



障がい児の可能性を伸ばすためには、その成長過程に合わせて、適切な時期に福祉用具を活用したり、制度・サービスを利用することなどがとても重要となります。また、子どもらしく遊びを通じた成長を支援していくことも非常に大切です。

キッズ☆バリアフリーフェスティバルでは、障がい児及びその家族を対象とし、相談や福祉用具展示等を通じ、今後の可能性を伸ばすための支援を行うとともに、家族、医療・福祉、教育関係者等が今後の障がい児の豊かな成長のために、学びや交流の場を設けることを目的に開催します。

遊び

障がいのあるお子さんも、きょうだい(児)も楽しめます!



*パラスポーツ体験

障がいのある方がスポーツを楽しむために様々な用具を使って体験できます。
(協力 高知県障がい者スポーツ指導者協議会)

ハンドサイクル

フレームランナー

7月1日(土)のみ

*アイシングクッキー

見える、わかる、楽しい手作り。コミュニケーションメモによる「視覚支援でクッキー飾りつけ体験」

【材料費】
550円

*ボウリング(予定)

ストライクに挑戦!!
車いすでも本格的なボウリングが楽しめるヨ!!

*スヌーズレン

誰もが安らぎを共有できる空間です。

スタンプラリー

(協力 一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク)

託児コーナーあります

キッズ☆ バリアフリー フェスティバル 2023

つながる

子どもたちと家族、支援者が“つながる”場です

ポスター発表

障がい児に関わるグループの「自分たちの活動をもっと知ってもらいたい」「いろんな人や団体を知りたい」「同じ思いを持った人とつながりたい」など、活動をポスターで発表します。

●助産師・保健師による 気になるお悩み相談コーナー

7/1(土)のみ対応 ○子どもの体・性のこと

7/1(土)・7/2(日) ○抱っこ紐のこと
(日本ベビーウェアリング協会)
○病気や障がいのある
子どもの子育てのこと
○きょうだい(支援)のこと

●ピア・サポートコーナー

「ちょっと聞いてもらいたい気持ち」ありませんか?一緒におしゃべりしましょう。

福祉機器展示

見て、触って、試してみよう!

お子さんの成長過程に合わせて選べるよう、福祉機器を展示します。

こんな福祉用具を展示する予定です

車いす、バギー、クッション、
リフト、排泄用具、入浴用品、
視覚(協力・高知県立盲学校)・聴覚用品、
コミュニケーション機器 など



ことば・
コミュニケーション

発達

おしり
まわり

姿勢・体

相談



つながる
ノートなどの
制度

一人ひとりのご相談に応じます

日常生活のこと、制度・福祉用具のこと、就学や健康・体のことなどについて、医療・福祉専門職や行政などのスタッフが一緒に考えます。

目のこと、
耳のこと

1杯
200円

レモネードスタンド

(小児がん支援)

7月1日(土) 13:00~17:00
7月2日(日) 10:00~16:00

レモネードスタンドはレモネードの売り上げから、小児がんの治療研究費へ寄付する為の募金活動です。

分身ロボット

OriHimeキッチンカーが来ます♪ 7月2日(日)のみ

分身ロボットOriHime(オリイ研究所)は自宅にいながら「行きたいところに行ける、会いたい人に会える、寝たきりでも働ける」を実現する遠隔操作ロボットです。分身ロボットカフェDAWN ver.β(東京)では約70名の障がいや病気などで外出が困難な方が分身ロボットOriHimeで働いています。キッチンカーでは県外の外出困難者による接客や操作体験をお楽しみください。

